



「医療専攻」たより

新潟県立小出高等学校 キャリア教育委員会
Vol.4 令和4年10月27日

9月30日(金)、中間考査最終日に北里大学保健衛生専門学院の見学を行いました。

北里大学保健衛生専門学院は、「臨床検査技師養成科」「保健看護科」「管理栄養科」「臨床工学専攻科」を備えており、充実した施設を見学させていただきました。

それぞれの学科で丁寧な説明をしていただき、生徒たちはたいへん刺激を受けてきた様子です。コロナ禍であるにも関わらず、本校医療専攻生徒たちのために貴重な学びの機会を設けてくださった北里大学保健衛生専門学院のみなさまに心より感謝申し上げます。

〔講義・見学の様子〕



授業で使用する講堂で講義を受けました。



湯沢町が行っているチーム医療について説明していただきました。



臨床検査技師養成科の実習室の見学



保健看護科の実習室の見学。保健看護科は本校の卒業生が多数在籍しています。



臨床工学専攻科の実習室を見学。ペースメーカーの説明をしていただきました。



食堂や図書館、体育館など様々な施設を案内していただきました。



実習で使用する人形。本物そっくりで、生徒は驚いていました。



家庭の浴室を想定した実習設備

〔生徒の感想〕

- ・チーム医療には、地域の社会全体が関わっていること、地域が支えていることを学んだ。「共生社会」や「地域包括ケアシステム」の内容は、興味深く理解できた。
- ・インターネットの利用環境や図書館、食堂、実習室・実験室は、とても充実していると思った。実際の家を再現した実習室には驚いた。
- ・医療と聞くと診療を思い浮かべるが、健康全般に関するケアという意味もあると知り、医療は幅広いと思った。
- ・見学ではペースメーカーを実際に手に持ったり、分解されたものを見たりすることができました。学生同士で看護師と患者さんになっておむつ替えの練習していたのがとても印象に残りました。
- ・今回の見学ではたくさんのことが分かり、色々なところを見学させてもらいました。患者さんとの関わり方や接し方など実習の時からしっかりしていてすごいなと思いました。

